【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】令和2年9月10日(2020.9.10)

【公開番号】特開2018-154320(P2018-154320A)
【公開日】平成30年10月4日(2018.10.4)
【年通号数】公開・登録公報2018-038
【出願番号】特願2017-243487(P2017-243487)
【国際特許分類】
Ｂ６２Ｌ　3/02　(2006.01)
Ｂ６２Ｋ　23/06　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６２Ｌ　3/02　Ｚ
Ｂ６２Ｋ　23/06

【手続補正書】
【提出日】令和2年7月29日(2020.7.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項４】
請求項１から３のいずれか一項に記載の制御装置（１０）において、前記第１の当接部位（５０）と前記少なくとも１つの第２の当接部位（５２，１５６）とが、前記ボディ（２０）のうちの前記ブレーキレバー（３０）に面する外表面（２１）からの異なる深さを有している、制御装置（１０）。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００８０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００８０】
また、ボディ２０にさらなる当接部位を且つピン６２にさらなる周方向溝を形成することによってブレーキレバー３０のさらなるリリース位置又は取外し位置を規定することも可能である。
以下、本発明に含まれる態様を記す。
〔態様１〕自転車用の制御装置（１０）であって、
－自転車のハンドルバーに連結されるように構成されたボディ（２０）と、
－前記ボディ（２０）に設けられており、所定の回転軸心（Ｘ）を中心として回動可能であるブレーキレバー（３０）と、を備え、
前記ボディ（２０）は、前記ブレーキレバー（３０）の第１のリリース位置を規定する第１の当接部位（５０）、および前記ブレーキレバー（３０）の少なくとも１つの第２のリリース位置を規定する少なくとも１つの第２の当接部位（５２，１５６）を有しており、
当該制御装置（１０）が、さらに、
前記第１のリリース位置及び前記少なくとも１つの第２のリリース位置のうちの一つを選択的に選択するように構成された調節手段（６０）、を備え、
前記調節手段（６０）が、
－前記ブレーキレバー（３０）に取り付けられたピン（６２）であって、当該ピン（６

２）が前記第１の当接部位（５０）に当接する第１の停止位置と当該ピン（６２）が前記少なくとも１つの第２の当接部位（５２，１５６）に当接する少なくとも１つの第２の停止位置との間で前記所定の回転軸心（Ｘ）と略平行なスライド方向（Ｙ）に沿ってスライド可能である、ピン（６２）、ならびに

－前記ピン（６２）とカップリングするカップリングエレメント（６４）であって、当該カップリングエレメント（６４）は、前記ブレーキレバー（３０）に固定的に設けられており、前記ピン（６２）を前記第１の停止位置に及び前記少なくとも１つの第２の停止位置に選択的に停止させるように構成されている、カップリングエレメント（６４）、

を含む、制御装置（１０）。

〔態様２〕態様１に記載の制御装置（１０）において、前記ピン（６２）及び前記カップリングエレメント（６４）のうちの一方が、少なくとも２つの周方向溝（６２ａ）を有しており、前記ピン（６２）及び前記カップリングエレメント（６４）のうちの他方が、前記少なくとも２つの周方向溝（６２ａ）のうちの一つと選択的にカップリングするように構成された周方向歯部（６４ａ）を有している、制御装置（１０）。

〔態様３〕態様２に記載の制御装置（１０）において、前記周方向歯部（６４ａ）が、前記ブレーキレバー（３０）に固定的に設けられたブッシュ（６４）に形成されており、前記少なくとも２つの周方向溝（６２ａ）が、前記ブッシュ（６４）内で前記スライド方向（Ｙ）に沿ってスライド可能である前記ピン（６２）に形成されている、制御装置（１０）。

〔態様４〕態様１から３のいずれか一態様に記載の制御装置（１０）において、前記第１の当接部位（５０）と前記少なくとも１つの第２の当接部位（５２，１５６）とが、前記ボディ（１０）のうちの前記ブレーキレバー（３０）に面する外表面（２１）からの異なる深さを有している、制御装置（１０）。

〔態様５〕態様１から４のいずれか一態様に記載の制御装置（１０）において、前記第１の当接部位（５０）と前記少なくとも１つの第２の当接部位（５２，１５６）とが、前記ブレーキレバー（３０）を基準として同じ側に、互いに並んで設けられている、制御装置（１０）。

〔態様６〕態様１から５のいずれか一態様に記載の制御装置（１０）において、前記ボディ（２０）が、前記ブレーキレバー（３０）の取外し位置を規定する第３の当接部位（５４）を有しており、前記調節手段（６０）が、前記第１のリリース位置及び前記少なくとも１つの第２のリリース位置とは別の選択肢として前記取外し位置を選択的に選択するように構成されている、制御装置（１０）。

〔態様７〕態様６に記載の制御装置（１０）において、前記第３の当接部位（５４）が、前記ブレーキレバー（３０）を基準として、前記第１の当接部位（５０）及び前記少なくとも１つの第２の当接部位（５２，１５６）のうちの少なくとも一つとは反対側に設けられている、制御装置（１０）。

〔態様８〕態様６または７に記載の制御装置（１０）において、前記ピン（６２）は、当該ピン（６２）が前記第３の当接部位（５４）に当接する第３の停止位置に到達するまで前記スライド方向（Ｙ）に沿ってスライド可能であり、前記カップリングエレメント（６４）が、前記ピン（６２）を前記第３の停止位置に選択的に停止させるように構成されている、制御装置（１０）。

〔態様９〕態様２に従属した場合の態様８に記載の制御装置（１０）において、前記ピン（６２）及び前記カップリングエレメント（６４）のうちの一方が、第３の周方向溝（６２ｂ）を有しており、前記ピン（６２）及び前記カップリングエレメント（６４）のうちの他方が、前記周方向歯部（６４ａ）を有しており、前記第３の周方向溝（６２ｂ）は、前記ピン（６２）が前記第３の停止位置に到達したときに前記周方向歯部（６４ａ）にカップリングするように構成されている、制御装置（１０）。

〔態様１０〕態様１から９のいずれか一態様に記載の制御装置（１０）において、前記ピン（６２）は、当該ピン（６２）が前記第１の停止位置及び少なくとも１つの第２の停止位置にあるときに前記ブレーキレバー（３０）から突出する両側の自由端部（６３）を

有している、制御装置（１０）。

〔態様１１〕態様１０に記載の制御装置（１０）において、前記ピン（６２）が前記第３の停止位置にあるときに、前記自由端部（６３）のうちの少なくとも一方が前記ブレーキレバー（３０）から突出する、制御装置（１０）。